

<h1>SdT</h1>	<h2>制振工学研究会通信</h2> <p>SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS</p> <p>2017年 2月号</p>	<p>2017年 2月 1日発行 編集 集：会報編集委員会 編集責任者：小白井 敏明 担当者：山口 道征 URL http://www.sdt-jp.com</p>
--------------	---	--

◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL:yamagu@pc.highway.ne.jp

◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
-	-	-	-

◇分科会・WG・委員会の予定

開催日時	開催地・会場	名 称
17.02.17 13:00~17:00	三井化学(株)汐留センター18F.D会議室	計測評価技術分科会・音響管計測WG2会議
17.02.23 15:00~17:00	音環境技術研究所集會室	会報編集委員会

◇会員消息 (2017年 2月 1日現在)

○会員数		○入・退会者
法人会員	25 社	-
個人会員	47 人	-
学生会員	0 人	-

◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
17.02.01	発明会館ホール (東京都港区)	心地よい音をはかる技術・つくる技術 2017	自動車技術会 http://www.jsae.or.jp/calendar/?month=2017-2
17.02.02	建築会館会議室 (東京都港区)	PUセンサを用いた音響計測の現状と 可能性	日本建築学会 https://www.aij.or.jp/index/?se=eventlist&ac=listdisp
17.02.03	中央大学後楽園キャンパス (東京都文京区)	技術講習会 騒音・振動苦情の実例とその対応	日本騒音制御工学会 http://www.ince-j.or.jp/course
17.02.06	東京電業会館 (東京都港区)	ソフマテリアルの劣化メカニズム解析と 長寿命化手法	日本コム協会 http://www.srii.or.jp/newsite/pdf/event_16112002.pdf
17.02.08	中央大学後楽園キャンパス (東京都文京区)	サウンドデザインの要件定義と実習	スマートサウンドデザインサティ http://ssds.or.jp/workshop003
17.02.20	中央大学後楽園キャンパス (東京都文京区)	地方自治と航空機騒音に関する シンポジウム	日本騒音制御工学会 http://www.ince-j.or.jp/subcommittee/kankyosoushindyogosei

◇技術情報



11日の開幕演奏会で演奏された「第九」。聴衆が総立ちで拍手した

豊田さん設計ホール 次々誕生

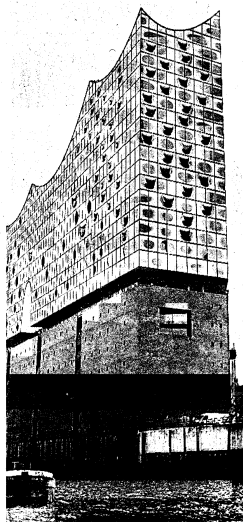
名だたる欧州の高音オーケストラが、新ホール建設こそ完璧にするための巨匠がいる。米ロサンゼルス在住の音響設計家、豊田泰久さん(64)。これまで担当してきたホールの音響のすばらしさに指揮者や演奏者が魅せられ、コパや指名を通じて依頼するケースが相次いでいる。

音響の巨匠 欧州を魅了

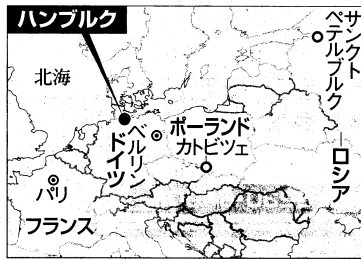
朝日新聞朝刊
2017.1.15より

(次ページに続く)

ハンブルクの新ホール「エルプフィルハーモニー」。街のランドマークになっている。いずれもハンブルク、石合乃撮影



豊田泰久さん



ドイツ北部の港湾都市ハンブルクに11日にオープンしたホール「エルプフィルハーモニー」もその一つ。名門・北ドイツ放送エルプフィルハーモニー交響楽団（北ドイツ放送交響楽団から改称）の本拠地だ。同日の開幕演奏会にはガウク大統領、メルケル首相が出席し、ベートーベンの「第九」などで完成を祝った。

客席ぐるり 一体感

赤れんが倉庫の上にガラス張りの構造物を乗せた建物は26階建て（高さ111.1メートル、同51層）から23階を占める大ホールは、地上からの高さで建設費7億8900万円（約9.62億円）が、いずれも「ホール」として史上最高（広報担当）と話題になっている。

2100人が入る大ホールは、客席がステージを360度囲むワインヤード型だ。同型を初めて取り入れたことで知られるベルリンの「フィルハーモニー」やサントリーホール（1998年）に比べ、ステージ正面の客席の奥行きをさらに

抑えた。コンピューターによるシミュレーションのほか、10分の1大の模型を造り、響きを磨き込んだ。豊田氏は「どの席からも、視覚と音響の両面で演奏者との一体感を味わえる」と話した。豊田氏は、東京初のコンサート専用ホールとして「世界一美しい響き」を追求したサントリーホールやロサンゼルス・ウォルト・ディズニー・コンサートホール（2003年）を手掛けてきた。指揮者やホール設計の建築家にとって、「トヨタ」と言えば、自動車メーカーではなく彼を指すほどの第一人者だ。

ハンブルクの開幕演奏後の拍手のさなか、豊田氏の携帯電話にメッセージが入った。「また一つ、歴史をつくったね。建築家にも敬意を表します」。世界的なピアニスト、クリスチャン・ツイメルマン氏からだった。同氏は、サントリーホ

ールの音響を「世界一」と評価。豊田氏が手がけた各地のホールで演奏する。ポロランド南部カトビツェに14年に完成したポロランド国立放送交響楽団の新ホールは、ツイメルマン氏が働きかけて豊田氏に音響設計を依頼した。

ロシア・サンクトペテルブルクのマリンスキー歌劇場で芸術総監督を務める指揮者ワレリー・ゲルギエフ氏も豊田氏にほれこみ、歌劇場のコンサートホール（06年）を任せた。パリでは、フランス放送のホール（14年）とパリ管弦楽団のホール「フィルハーモニー」（15年）の音響を手がけた。

ハンブルクの開幕前日には、ベルリンに立ち寄った。ベルリン国立歌劇場の音楽総監督で指揮者のダニエル・バレンボイム氏と会った。3月には、同氏の依頼で豊田氏が音響を担当した新ホールがベルリンにもできる。

豊田氏は語る。「結果を積み重ねることで、ツボがわかってきた気がする。でも、いいホールをつくる方程式があるわけではない。ある意味、築きつくりに近いのかも知れない」（ハンブルク＝石合乃）

事務窓口

〒104-0061東京都中央区銀座 2-10-18 一般社団法人 日本合成樹脂技術協会

Tel. 03-3542-0261

Fax. 03-3543-0619

URL <http://www.sdt-jp.com>